

災害対策経費 (事業コード:2129)

総事業費： — 千円 / 期間： —
事業費：17,410千円 / ①+②割合：100%
(事業費内訳/①一般財源：17,410千円, ②起債：0千円)

- 法定受託事務
- 自治事務 (義務)
- 自治事務 (任意)

交通防災課
内線 370~373

災害時の応急対応のほか、災害に強いまちづくりを推進するために、災害対策に関する基盤整備を図ります。

背景

- ◆近年、気候変動の影響により気象災害が激甚化・頻発化し、また、南海トラフ地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震などの大規模地震の発生も切迫している状況を踏まえ、災害体制の強化が必要。
- ◆災害支援活動が円滑に行えるよう、防災資機材や非常用備蓄食糧などの整備が必要。

1 災害用備蓄品の整備

- 備蓄用非常食・飲料水の整備
- 避難所運営用感染症対策物品の整備
- 防災倉庫の維持管理



備蓄品 (非常食・飲料水など) の整備
避難者5,000人を想定

2 被災者生活再建支援システムの利活用

- 茨城県被災者生活再建支援システム負担金

3 災害応急対策

- 災害応急対策委託業務
- 土地改良区排水施設運転負担金
- 地域住民と市職員による避難所運営訓練



市民・行政が一体となった避難所対応



感染症対策物品の整備



県内同一の被災者生活再建システムを運用

災害に強いまちづくり